

01

戦略

産業・経済

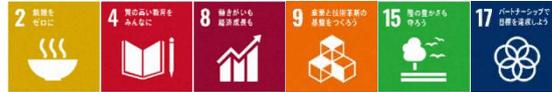
地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり

基本 計画

- ① 農業の振興
- ② 林業の振興
- ③ 時代に即した雇用対策の推進
- ④ 起業創業支援・企業誘致の推進
- ⑤ 中小企業・小規模事業者の持続的発展
- ⑥ 観光の振興
- ⑦ 地域資源の承継と活用

1

農業の振興



施策の方向

意欲ある農家に対して、県、JA、農業委員会など関係機関と一体となり、農地の集積・集約化を図ります。併せて技術・経営指導、情報提供を行います。また、農作業の効率化と省力化を図るため、農業機械・施設へのスマート農業目指します。

農地や、農道、水路等の農業用施設については、地域と一体となった農地の保全・維持管理・環境保全を行い、農業用施設の更新または長寿命化を図ります。

また、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する地域計画の策定を推進します。

担い手については、育成・確保に努めるとともに、農業への企業参入を推進します。

さらに、農林水産業者や商工業者等のネットワーク形成や販路拡大等の取組を支援するとともに、農業の6次産業化、農商工連携および農産物の産地形成とブランド化を推進します。

農家民泊や体験農業などのグリーンツーリズムを通じた都市住民や外国人観光客との交流等について、人吉球磨地域の関係者と連携して進めます。

成果指標（KPI）

成果指標	実績値 (令和5年度)	達成状況	目標値 (令和9年度)
認定農業者数	66	△	70
集落営農組織（任意組織および法人） 総数	任意組織 2 法人 1	△	任意組織 4 法人 2
農業への企業参入総数	4	○	6

主要な事務事業

- (1) 地域計画策定事業
- (2) 日本型直接支払制度事業
- (3) 経営所得安定対策事業
- (4) 人吉市繁殖肉用牛導入等資金貸付基金事業
- (5) 農業基盤整備促進事業

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(1)農業の振興		

事務事業名	地域計画策定事業	担当課	農業振興課	
事務事業概要	集落・地域で話し合いを重ね、「担い手や農地利用」などの課題を解決するため、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化するための地域計画(地域農業の在り方と目標地図)の策定を行い、農地中間管理機構(農地バンク)を活用した担い手への農地の集積・集約化、農地利用の効率化および高度化、遊休農地の解消、農業への新規参入を推進する事業			
主な取組内容 Plan	既存	実質化した人・農地プラン作成	新規	地域計画策定

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度 実績値		令和6年度 目標値	
		認定農業者総数	70	66	
集落営農組織(任意組織および法人)総数	任意組織4 法人2	任意組織2 法人1		任意組織2 法人1	
事業財源 Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	39	千円	475	千円
	事業費	39	千円	475	千円

評価

事務事業評価				
成果・課題 Check	(取組成果)			
	高齢化や担い手不足が心配される中、5年後、10年後に、「農地をどのように守っていくのか」、「今後、誰が担い手として農業をするのか」といった内容についてアンケートを実施し、かつ、地区の話し合いに基づき、まとめたプランが「人・農地プラン」である。 令和元年12月から順次アンケート調査や地区での話し合いを実施し、市内18地区のうち14地区は令和3年度にプランを策定、2地区は令和4年度にプランを策定、残りの2地区(遊水地事業対象となっている中神町段・城本・馬場を含む中原地区Aと中神町大柿・小柿を含む中原地区D)は令和5年度にプランの策定を行った。			
	(今後の課題)			
改善内容 Action	農業経営基盤強化促進法の改正法が令和4年5月に成立し、これまで本市が策定した人・農地プランをさらに発展させた計画として「地域計画」を策定することが法定化された。今後は農地中間管理機構(農地バンク)を活用しながら、地域内外から農地の受け手を幅広く確保しつつ、将来の農地利用の姿をより明確化した「目標地図」と「地域計画」を策定して、農地の集約化等を一層進めていくものであり、「目標地図」と「地域計画」は令和6年度末までに策定する必要がある。			
	事業の方向性	現状維持	資源配分	
			財源	現状維持
			人員	現状維持

改善

方向性

実施計画							
成果指標		令和7年度 目標値		令和8年度 目標値		令和9年度 目標値	
		認定農業者総数		68		69	
集落営農組織(任意組織および法人)総数		任意組織3 法人1		任意組織3 法人1		任意組織4 法人2	
事業財源	費目	予算額		予算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円	0	千円
	一般財源	475	千円	475	千円	475	千円
	事業費	475	千円	475	千円	475	千円

総合戦略	未来を担う人材の確保・育成
市長マニフェスト	中山間地農業の振興と農村集落環境の維持・保全に努めます。

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(1)農業の振興		

事務事業名	日本型直接支払制度事業	担当課	農業振興課
事務事業概要	「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」に基づき、農業の有する多面的機能の維持・発揮のための地域の共同活動や営農活動に対し、国・県・市が支援を行う事業		
主な取組内容 <input type="checkbox"/> Plan	既存	環境保全型農業直接支払事業	

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度 実績値		令和6年度 目標値	
		集落営農組織(任意組織および法人)総数	任意組織4 法人2	任意組織2 法人1	
事業財源 <input type="checkbox"/> Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	244	千円	182	千円
	県補助金	122	千円	91	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	122	千円	91	千円
	事業費	488	千円	364	千円

評価

事務事業評価			
成果・課題 <input type="checkbox"/> Check	(取組成果)		
	R5年としては、人吉市環境保全型農業推進協議会でカバークロープ、草生栽培、有機農業及び有機農業(炭素貯留効果の高い有機農業)などの取組を468a行い、山江村環境保全型農業推進協議会(人吉市内の農地作付け)では、カバークロープの取組を177aを行った。		
改善内容 <input type="checkbox"/> Action	(今後の課題)		
	取組者の高齢化・提出書類が多く大変などの理由から年々取組者が減少している。国としては、さらに今後(R9年度の計画(案))「みどり認定」の取得を取組の要件として追加する予定のため、現取組者への説明が必須。これを機に辞める方もいる可能性がある。		
改善内容 <input type="checkbox"/> Action	事業の取組内容について、取組者自身も理解して取組むよう説明をしっかりと行う。	事業の方向性	資源配分
		現状維持	財源 人員 現状維持

改善

方向性

実施計画							
成果指標		令和7年度 目標値		令和8年度 目標値		令和9年度 目標値	
		集落営農組織(任意組織および法人)総数		任意組織3 法人1		任意組織3 法人1	
事業財源	費目	予算額		予算額		予算額	
	国庫補助金	191	千円	191	千円	191	千円
	県補助金	96	千円	96	千円	96	千円
	起債	0	千円	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円	0	千円
	一般財源	97	千円	97	千円	97	千円
	事業費	384	千円	384	千円	384	千円

総合戦略	農林水産業の成長産業化
市長マニフェスト	有機農業米(環境保全型農業)の都市圏との連携協定による販路拡大を目指します。

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(1)農業の振興		

事務事業名	日本型直接支払制度事業	担当課	農業振興課
事務事業概要	「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」に基づき、農業の有する多面的機能の維持・発揮のための地域の共同活動や営農活動に対し、国・県・市が支援を行う事業		
主な取組内容 <input type="checkbox"/> Plan	既存	中山間地域等直接支払事業	

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度 実績値		令和6年度 目標値	
		集落営農組織(任意組織および法人)総数	任意組織4 法人2	任意組織2 法人1	
事業財源 <input type="checkbox"/> Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	4,830	千円	4,830	千円
	県補助金	2,415	千円	2,415	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	2,416	千円	2,416	千円
	事業費	9,661	千円	9,661	千円

評価

事務事業評価			
成果・課題 <input type="checkbox"/> Check	(取組成果)		
	現在、第5期対策(令和2年度～令和6年度)の4年目を迎えており、5集落(大畑麓町、下田代町、上戸越町開墾、木地屋町駒返、永野町)において集落協定の締結がなされ、協定内農地においては共同作業等による農業生産活動や、農地並びに農道・水路の維持・管理など多面的機能の確保ができた。 また、集落戦略策定に伴う話し合いを令和6年2月13日に大畑麓町、15日に永野町、16日に木地屋町駒返、22日に下田代町、26日に上戸越町開墾で実施し、令和6年3月に5集落の集落戦略を1年前倒しで策定することができた。		
改善内容 <input type="checkbox"/> Action	(今後の課題)		
	第6期対策の取組は令和7年度～令和11年度までの5か年となっているので、取組農地について各集落で話し合いを行い、早期に確定する必要がある。		
改善内容 <input type="checkbox"/> Action	現在取り組まれている5集落においては、今後も継続して取り組んでいただくよう協力していく。	事業の方向性	資源配分
		現状維持	財源 拡大 人員 現状維持

改善

方向性

実施計画					
成果指標	令和7年度 目標値	令和8年度 目標値		令和9年度 目標値	
		集落営農組織(任意組織および法人)総数	任意組織3 法人1	任意組織3 法人1	
事業財源	費目	予算額		予算額	
	国庫補助金	4,638	千円	4,638	千円
	県補助金	2,319	千円	2,319	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	2,320	千円	2,320	千円
事業費	9,277	千円	9,277	千円	

総合戦略	地域の魅力のブランド化の推進	未来を担う人材の確保・育成
市長マニフェスト	中山間地農業の振興と農村集落環境の維持・保全に努めます。	

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(1)農業の振興		

事務事業名	経営所得安定対策事業	担当課	農業振興課
事務事業概要	食料自給率・自給力向上を図るため、飼料用米、麦、大豆等の戦略作物の作付を推進し、需要に応じた生産促進と水田農業全体としての所得向上等により、農業経営の安定を図る事業		
主な取組内容 <input type="checkbox"/> Plan	既存	人吉市農業再生協議会	

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度実績値		令和6年度目標値	
		農業への企業参入総数	6	4	
事業財源 <input type="checkbox"/> Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	4,399	千円	2,656	千円
	県補助金	440	千円	440	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	1	千円	1	千円
	事業費	4,840	千円	3,097	千円

評価

事務事業評価			
成果・課題 <input type="checkbox"/> Check	(取組成果)		
	主食用米から需要の高い作物に作付け転換が定着した農家が増え、令和5年度は国、県、市が推進する作付けを行い163人が交付金を受け取った。さらに、畑作物の需要に応じた生産を促進するための畑地化促進事業では、8人が水田の畑地化を行い、支援金を受けている。		
改善内容 <input type="checkbox"/> Action	(今後の課題)		
	農家の高齢化や後継者不足が進んでおり、農家戸数の減少が見られるとともに、不作付地の拡大が進んでいる。こうした中で、需要のある作物の作付面積の維持が課題となっている。		
	農家の高齢化や後継者不足が進んでおり、農家戸数の減少が見られるとともに、不作付地の拡大が進んでいる。こうした中で、需要のある作物の作付面積の維持が課題となっている。	事業の方向性	資源配分
		現状維持	財源 拡大 人員 現状維持

改善

方向性

実施計画							
成果指標		令和7年度目標値		令和8年度目標値		令和9年度目標値	
		農業への企業参入総数		5		5	
事業財源	費目	予算額		予算額		予算額	
	国庫補助金	2,656	千円	2,656	千円	2,656	千円
	県補助金	440	千円	440	千円	440	千円
	起債	0	千円	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円	0	千円
	一般財源	1	千円	1	千円	1	千円
	事業費	3,097	千円	3,097	千円	3,097	千円

総合戦略	地域の魅力のブランド化の推進	
	未来を担う人材の確保・育成	
市長マニフェスト	JAと連携し、人吉オリジナルの商品開発等による農産物ブランド化を推進します。	

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(1)農業の振興		

事務事業名	人吉市繁殖肉用牛導入等資金貸付基金事業	担当課	農業振興課	
事務事業概要	繁殖肉用牛の改良増殖および維持を行う畜産経営者等に対し、繁殖肉用牛導入等資金の貸付を行うことにより、本市畜産業の振興および畜産経営の安定を図る事業			
主な取組内容 <input type="checkbox"/> Plan	既存	繁殖肉用牛導入等資金貸付		

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度		令和6年度	
		実績値		目標値	
認定農業者総数	70	66		67	
事業財源 <input type="checkbox"/> Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	0	千円	0	千円
	事業費	0	千円	0	千円

評価

事務事業評価											
成果・課題 <input type="checkbox"/> Check	(取組成果) 繁殖肉用牛の改良増殖及び維持を行うため、導入資金の貸付を行うことにより、畜産経営の安定を図った。										
	(今後の課題) 子牛価格の高騰下落が激しい畜産農家の経営において経営が安定することは非常に困難なことである。今後も高齢化が進んで後継者のいない畜産農家の廃業は避けられないものと思われる。また、意欲をもって導入資金利用により母牛の購入及び保留を行った場合、身体的な理由により廃業をしなければならなくなった時の返済に苦しむ方がおられるため、今後においては貸付以外の部分での支援が必要と思われる。										
改善内容 <input type="checkbox"/> Action	受精卵等の活用により、徐々に貸付件数を削減していく。		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の方向性</th> <th colspan="2">資源配分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">縮小</td> <td>財源</td> <td>現状維持</td> </tr> <tr> <td>人員</td> <td>現状維持</td> </tr> </tbody> </table>	事業の方向性	資源配分		縮小	財源	現状維持	人員	現状維持
	事業の方向性	資源配分									
縮小	財源	現状維持									
	人員	現状維持									

改善

方向性

実施計画							
成果指標		令和7年度		令和8年度		令和9年度	
		目標値		目標値		目標値	
認定農業者総数		68		69		70	
事業財源	費目	予算額		予算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円	0	千円
	一般財源	0	千円	0	千円	0	千円
	事業費	0	千円	0	千円	0	千円

総合戦略	該当なし
市長マニフェスト	該当なし

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(1)農業の振興		

事務事業名	農業基盤整備促進事業	担当課	農林整備課
事務事業概要	畦畔(けいはん)除去等による区画拡大や暗渠排水等の農地の整備、老朽化施設の更新等の農業水利施設等の整備を地域の実情に応じて実施する事業		
主な取組内容 Plan	既存	県営大畑麓地区農業基盤整備事業	
	既存	県営田代地区農業基盤整備事業	

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度実績値		令和6年度目標値	
		集落営農組織(任意組織および法人)総数	任意組織4 法人2	任意組織2 法人1	
事業財源 Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	1,897	千円
	県補助金	0	千円	517	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	0	千円	3,159	千円
	事業費	0	千円	5,573	千円

評価

事務事業評価			
成果・課題 Check	(取組成果)		
	大畑麓地区約20ha、田代地区約24haにおける農地基盤再整備が地元からの要望として挙がってきたなかで、これまで地区の状況を把握する基礎調査や地元耕作者に対する説明会を実施している。令和6年度においては相続調査ならびに換地調整を実施するが、未相続地が複数あり今後事業を実施するうえで未相続地の解消が課題となってくる。		
改善内容 Action	(今後の課題)		
	未相続地の解消に伴い農地の換地調整を図っていく必要がある。そのためには地元耕作者と蜜に連携を図り、また営農計画を策定していき高収益の作付け作物を選定していくことが課題となる。		
改善内容 Action	現在、熊本県及び土地改良事業団体連合会を協議を重ね、未相続地の抽出に取り組んでいる。今後は、対象者へ通達を行い未相続地の解消に務めていただくこととなる。また、高収益作物については、今後営農検討会を実施し、有識者からの意見を受けながら、地元耕作者の意見を反映しつつ作付け作物の選定を行っていく。	事業の方向性	資源配分
		拡大	財源 人員

改善

方向性

実施計画							
成果指標		令和7年度目標値		令和8年度目標値		令和9年度目標値	
		集落営農組織(任意組織および法人)総数		任意組織3 法人1		任意組織3 法人1	
事業財源	費目	予算額		予算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円	0	千円
	一般財源	0	千円	8,750	千円	26,250	千円
事業費	0	千円	8,750	千円	26,250	千円	

総合戦略	農林水産業の成長産業化
市長マニフェスト	該当なし

2

林業の振興



施策の方向

「森林環境譲与税」を活用し、地域の特性や森林の形態に応じた適切な森林整備や里山の再生・整備を進めます。

また、木育や林業教室を通じた森林教育の推進や林業従事者の育成および新たな人材確保を図ります。さらに、ヒノキのブランド化を推進し持続可能な林業・林産業を構築します。

広域的にスマート林業を推進することで労働生産性の向上を目指します。

人吉市鳥獣被害防止計画の着実な実施により、計画的な捕獲や鳥獣被害対策実施隊への若手の入隊促進および防護柵設置等による被害防止を通じて被害予防対策を推進します。

J-クレジットを企業へ売却するなど脱炭素社会の実現に向けて貢献していきます。

成果指標 (KPI)

成果指標	実績値 (令和5年度)	達成状況	目標値 (令和9年度)
森林経営管理法に基づく集積計画締結件数	1件	△	50件
素材生産量	632.298 m ³	○	1,000 m ³

主要な事務事業

- (1) 森林環境整備総合事業
- (2) 有害鳥獣被害対策事業
- (3) 市有林整備事業
- (4) 林道等維持補修事業
- (5) 経営外市有林処分事業

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(2)林業の振興		

事務事業名	有害鳥獣被害対策事業	担当課	農林整備課
事務事業概要	有害鳥獣の捕獲や農林業従事者の自衛による防除対策の啓発・支援を行う事業		
主な取組内容 Plan	既存	特定鳥獣適正管理事業	既存 有害鳥獣被害対策事業

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度実績値		令和6年度目標値	
		素材生産量	1,000m ³	632.298m ³	
事業財源 Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円
	県補助金	2,357	千円	2,616	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	5,501	千円	6,105	千円
	事業費	7,858	千円	8,721	千円

評価

事務事業評価			
成果・課題 Check	(取組成果)		
	令和5年度の捕獲実績は、シカ:捕獲計画数2,000頭に対し2,086頭、サル:捕獲計画数50頭に対し36頭、イノシシ:捕獲計画数500頭に対し477頭、アナグマ:捕獲計画数130頭に対し162頭、カラス:捕獲計画数1,000羽に対し285羽であり、カラスを除けば、計画数を超えたもの及び計画数並みであった。		
改善内容 Action	(今後の課題)		
	昨今の調査によれば、街中や畑に出没するシカ、イノシシ等は、山中に生息するものと生態が異なっており、人間の生活圏で生息することから、シカで言えばアーバン(都市部)ディア(シカ)と呼ばれている。山中で捕獲する上では、銃砲やくくり罠による捕獲ができるが、居住区へ出没する鳥獣に対する具体的対策が打てていない。		
	R6において人吉市鳥獣被害防止計画における対象鳥獣の捕獲計画数の変更を行い、R7では人吉市鳥獣被害対策実施隊における隊員枠の拡大を図る。シカ、サルについては、デジタル技術を活用し人間の生活圏で生息する鳥獣の実態把握を行った上で、とるべき対策を検討する必要がある。また、特定エリアを集中的に駆除する対策も講じていきたい。特にサルについてはR6に専用の箱ワナの購入及びR7以降でGPSを駆使した機器の採用により生態を集中的に把握することにより捕獲効果の増大を図る。	事業の方向性	資源配分
		拡大	財源 拡大 人員 拡大

改善

方向性

実施計画							
成果指標		令和7年度目標値		令和8年度目標値		令和9年度目標値	
		素材生産量	861m ³	1,000m ³		1,000m ³	
事業財源	費目	予算額		予算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	県補助金	3,108	千円	3,108	千円	3,108	千円
	起債	0	千円	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円	0	千円
	一般財源	7,254	千円	7,254	千円	7,254	千円
	事業費	10,362	千円	10,362	千円	10,362	千円

総合戦略	農林水産業の成長産業化
市長マニフェスト	有害鳥獣対策の強化とジビエ施策を展開します。

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(2)林業の振興		

事務事業名	森林環境整備総合事業	担当課	農林整備課
事務事業概要	森林環境譲与税を活用した放置林対策、普及啓発活動、研修会による人材育成や人材確保を行い、人吉球磨産材の利活用と普及による循環型林業の確立を目指す事業		
主な取組内容 <input type="checkbox"/> Plan	既存	人吉市森林経営管理協議会	既存
	既存	苗木贈呈事業	既存
			森のおくりもの事業
			林業教室事業

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度		令和6年度	
		実績値		目標値	
森林経営管理法に基づく集積計画締結件数	50件	0		5	
事業財源 <input type="checkbox"/> Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	10,972	千円	12,992	千円
	一般財源	0	千円	0	千円
	事業費	10,972	千円	12,992	千円

評価

事務事業評価				
成果・課題 <input type="checkbox"/> Check	(取組成果)			
	人吉市内にある105林班のうち、34林班の抽出から意向調査までを実施し、市へ管理委託を希望する対象者のピックアップまではできており、196人(265筆)から委託希望の要望が確認できている状況である。また、市内小学校を対象にした林業教室は、参加校から好評を得ている。			
改善内容 <input type="checkbox"/> Action	(今後の課題)			
	放置林対策において、意向調査をした結果、市へ管理委託を希望する山林所有者の山林に対し、現地調査を実施し、「集積計画」締結が可能かどうかの判別が必要であるが、現地調査を委託している球磨中央森林組合のマンパワー不足もあり、調査が進んでいない状況にある。			
改善内容 <input type="checkbox"/> Action	現地調査が滞っていることの対策として、現地調査専任職員を人吉市森林経営管理協議会で雇用することも選択肢として検討すべき段階にある。	事業の方向性	資源配分	
		拡大	財源	拡大
			人員	現状維持

改善

方向性

実施計画							
成果指標	令和7年度		令和8年度		令和9年度		
	目標値		目標値		目標値		
森林経営管理法に基づく集積計画締結件数	10		15		20		
事業財源	費目	予算額		予算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円	0	千円
	その他	15,670	千円	18,000	千円	20,000	千円
	一般財源	0	千円	0	千円	0	千円
事業費	15,670	千円	18,000	千円	20,000	千円	

総合戦略	農林水産業の成長産業化
市長マニフェスト	森林空間や山の恵みを大切にしながら、まちと人を繋ぐ持続可能な森林経営と多様な林業の推進を図ります。

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(2)林業の振興		

事務事業名	市有林整備事業	担当課	農林整備課
事務事業概要	新植・下刈・間伐等により、市有林の適正な整備を行う事業		
主な取組内容 <input type="checkbox"/> Plan	既存	下刈委託料	既存
	既存	除伐委託料	間伐委託料

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度 実績値		令和6年度 目標値	
		素材生産量	1,000m ³	632.298m ³	
事業財源 <input type="checkbox"/> Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円
	県補助金	7,752	千円	6,912	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	2,448	千円	2,183	千円
	一般財源	0	千円	0	千円
	事業費	10,200	千円	9,095	千円

評価

事務事業評価			
成果・課題 <input type="checkbox"/> Check	(取組成果)		
	令和6年度において、下刈7.53ha、間伐10.00ha、除伐2.10haの施業を実施し、市有林の適正管理に取り組んだ。		
改善内容 <input type="checkbox"/> Action	(今後の課題)		
	施業箇所については、球磨中央森林組合との協議により決定しているが、市町村森林整備計画や、森林経営計画は策定しているものの、市として市有林管理に関するビジョンを持っていないため、令和6年度では「人吉市森林適正管理活用計画」の策定を発注した。		
改善内容 <input type="checkbox"/> Action	令和6年度で発注した「人吉市森林適正管理活用計画」を策定成果品を基にし、100年先を見通した森林の整備のあり方を整理し、人吉市の森林全体のあり方を含め、市有林の今後の施業のあり方を整理する。	事業の方向性	資源配分
		現状維持	財源 人員 現状維持

改善

方向性

実施計画							
成果指標		令和7年度 目標値		令和8年度 目標値		令和9年度 目標値	
		素材生産量		861m ³		1,000m ³	
事業財源	費目	予算額		予算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	県補助金	10,165	千円	10,165	千円	10,165	千円
	起債	0	千円	0	千円	0	千円
	その他	3,211	千円	3,211	千円	3,211	千円
	一般財源	0	千円	0	千円	0	千円
事業費		13,376	千円	13,376	千円	13,376	千円

総合戦略	農林水産業の成長産業化
市長マニフェスト	ゼロカーボンシティ(二酸化炭素排出ゼロ表明)の構築による森林資源の有機的活用を図ります。

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(2)林業の振興		

事務事業名	林道等維持補修事業	担当課	農林整備課
事務事業概要	林道・作業道の維持および補修を行う事業		
主な取組内容 <input type="checkbox"/> Plan	既存	市有林監視業務委託	既存
	新規	作業道開設事業補助金	林道維持原材料

事務事業実績				
成果指標	目標値	令和5年度 実績値		令和6年度 目標値
		素材生産量	1,000m ³	632.298m ³
事業財源 <input type="checkbox"/> Do	費目	決算額		予算額
	国庫補助金	0	千円	0
	県補助金	0	千円	0
	起債	0	千円	0
	その他	10,524	千円	7,813
	一般財源	0	千円	0
	事業費	10,524	千円	7,813

評価

事務事業評価			
成果・課題 <input type="checkbox"/> Check	(取組成果)		
	R6は作業道開設事業補助金による作業道開設は無かったが、永野線倒木除去、鹿目町市有林倒木除去、林道吸川線路面補修及び崩土除去、鬼木町辰崩市有林倒木除去など各種の維持管理業務を行った。		
改善内容 <input type="checkbox"/> Action	(今後の課題)		
	球磨中央森林組合に委託している市有林監視業務委託で、毎月、林道に異常がないか監視業務を行ってもらっているが、雨が集中的に降った時などについては、職員も巡回を行っている。しかしながら、特に雨が集中的に降る梅雨時期などは、巡回におけるマンパワー不足が生じる。		
改善内容 <input type="checkbox"/> Action	球磨中央森林組合と情報共有を図り、効率的な巡回業務を心がける。	事業の方向性	資源配分
		現状維持	財源 人員 現状維持

改善

方向性

実施計画				
成果指標	令和7年度 目標値	令和8年度 目標値		令和9年度 目標値
		素材生産量	861m ³	1,000m ³
事業財源	費目	予算額		予算額
	国庫補助金	0	千円	0
	県補助金	0	千円	0
	起債	0	千円	0
	その他	7,762	千円	8,044
	一般財源	0	千円	0
事業費	7,762	千円	8,044	8,044

総合戦略	農林水産業の成長産業化
市長マニフェスト	該当なし

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(2)林業の振興		

事務事業名	経営外市有林処分事業	担当課	農林整備課
事務事業概要	経営から除外する市有林の処分検討を行う事業		
主な取組内容 <input type="checkbox"/> Plan	既存	経営外市有林処分事業	

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度	令和6年度		
		実績値	目標値		
素材生産量	1,000m ³	632.298m ³	1,040m ³		
事業財源 <input type="checkbox"/> Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	0	千円	0	千円
	事業費	0	千円	0	千円

評価

事務事業評価			
成果・課題 <input type="checkbox"/> Check	(取組成果)		
	航空レーザー計測データを参照し、経営から処分可能な林分の調査を行った。		
改善内容 <input type="checkbox"/> Action	(今後の課題)		
	処分可能な市有林を明らかにし、ターゲットを明確にする必要がある。		
改善内容 <input type="checkbox"/> Action	令和6年度に策定する「人吉市森林適正管理活用計画」等を参照し、処分可能な市有林を明確にする。また、令和7年度において、球磨村に所有している人吉市有林を球磨村へ処分する検討を行う。	事業の方向性	資源配分
		現状維持	財源 人員 現状維持

改善

方向性

実施計画					
成果指標		令和7年度	令和8年度	令和9年度	
		目標値	目標値	目標値	
素材生産量		861m ³	1,000m ³	1,000m ³	
事業財源	費目	予算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	0	千円	0	千円
	事業費	0	千円	0	千円

総合戦略	該当なし
市長マニフェスト	該当なし

3

時代に即した雇用対策の推進



施策の方向

雇用対策は、人吉しごとサポートセンターや人吉商工会議所での経営相談を通じたきめ細かな支援や、ハローワーク球磨や、人吉球磨雇用対策協議会との連携を図りながら、啓発セミナー等を開催するなど、人材獲得支援やミスマッチ解消施策を実施します。

地元高校生や、UIJターンの若者を対象とした地元企業の合同企業説明会を関係者と連携し開催します。さらに、Zターン人材をターゲットとした施策も展開します。

障がい者就労支援については、地場企業へ啓発や、支援現場と企業間の情報共有等を引き続き行います。ニート等未就労者の就労支援については、地域若者サポートステーションやジョブカフェ球磨ランチ等相談所の周知や、各種相談会の開催、専門家による伴走サポートの実施等を通じた就労支援を行います。

外国人労働者については、外国人の困りごと相談対応の充実や、地域住民との交流を図るなど、市の関係部署や国・県関係機関と共に支援の充実を図ります。

成果指標 (KPI)

成果指標	実績値 (令和5年度)	達成状況	目標値 (令和9年度)
人吉球磨管内学卒者管内就職率 ^(※①)	8.1%	△	15%

(※①) 人吉・球磨管内の高等学校等卒業生で管内に就職した割合

主要な事務事業

- (1)時代に即した雇用対策事業
- (2)未就労者や障がい者の就職支援事業

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(3)時代に即した雇用対策の推進		

事務事業名	時代に即した雇用対策事業	担当課	商工観光課
事務事業概要	人吉しごとサポートセンターと人吉商工会議所の相談業務を通じた中小企業・小規模事業者への人材不足対策を支援し、管内企業の魅力を伝える企業説明会の開催など、管内学卒者の地元就労を促進する事業 外国人技能実習生との交流促進事業		
主な取組内容 <input type="checkbox"/> Plan	既存	人吉球磨雇用対策協議会	既存
	既存	球磨管内新規就職者激励会(講演会)	合同企業説明会の実施

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度 実績値		令和6年度 目標値	
		人吉球磨管内学卒者管内就職率	15%	8.1%	
事業財源 <input type="checkbox"/> Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	150	千円	150	千円
	事業費	150	千円	150	千円

評価

事務事業評価			
成果・課題 <input type="checkbox"/> Check	(取組成果)		
	令和6年3月に人吉球磨雇用対策協議会、人吉球磨地域産業振興協議会、球磨地域産業振興連絡会議での共催で人吉球磨地域合同企業説明会を開催した。参加者数は233名であった。		
改善内容 <input type="checkbox"/> Action	(今後の課題)		
	説明会の会場がカルチャーバレスということもあり、南稜高校や中央高校からバスで来る必要がある。学校側から、南稜高校か中央高校のどちらかで開催したら、そこに他の高校がくま川鉄道で行くことができるという意見も出た。		
改善内容 <input type="checkbox"/> Action	関係機関で次期開催に向けて開催時期や内容について協議していく。	事業の方向性	資源配分
		現状維持	財源 人員
			現状維持 現状維持

改善

方向性

実施計画					
成果指標	令和7年度 目標値	令和8年度 目標値		令和9年度 目標値	
		人吉球磨管内学卒者管内就職率	12%	14%	
事業財源	費目	予算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	150	千円	150	千円
事業費	150	千円	150	千円	

総合戦略	未来を担う人材の確保・育成
市長マニフェスト	官民学一体となった創業支援、経営支援等の充実強化を図ります。

戦略名	戦略1	産業・経済	地域の誇りで新たな価値を創造し、人が輝き躍動する経済づくり
施策項目	(3)時代に即した雇用対策の推進		

事務事業名	未就労者や障がい者の就職支援事業	担当課	福祉課
事務事業概要	地域若者サポートステーションやジョブカフェ球磨ランチとの連携により未就労者の就職を支援する事業 障がい者の就労支援について、地場企業へ障がい者の雇用促進に係る啓発を行うとともに、引き続き福祉課を通じて、「障がい者就業・生活支援センター(みなよし)」をはじめとした各種支援施設等と連携しながら就労支援を推進する事業		
主な取組内容 Plan	既存	若者サポートステーションやつしろ「おしごと相談会」	既存 ジョブカフェ・球磨ランチ「無料就職相談窓口」

事務事業実績					
成果指標	目標値	令和5年度実績値		令和6年度目標値	
		人吉球磨管内学卒者管内就職率	15%	8.1%	
事業財源 Do	費目	決算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円
	一般財源	0	千円	0	千円
	事業費	0	千円	0	千円

評価

事務事業評価										
成果・課題 Check	(取組成果)									
	障がい者雇用については、法定雇用率が段階的に引き上げられることに伴い、地場企業に対し、障がい者雇用の一層の推進に協力を求めた。 一方で、障がい者の就労支援については、一般企業での就業に向け、「就労移行支援」サービスを受けながら、本人に見合った職場への就職を目指している。									
改善内容 Action	(今後の課題)									
	就労移行支援事業所の利用者が年々減っている現状である。これは人吉球磨圏域に限った現象ではなく、全国的な課題となっている。原因は就労移行支援事業所から支払われる賃金が低いことにある。制度的な部分から改善が必要である。また、一般企業に就職できたとしても継続が難しい状況がある。									
	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者雇用の啓発(ハローワーク) 就労移行支援事業所における賃金体系改善(国) 障がい者側と企業側の仕事内容のマッチング作業(企業) 	<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th colspan="2">資源配分</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">現状維持</td> <td>財源</td> <td>現状維持</td> </tr> <tr> <td>人員</td> <td>現状維持</td> </tr> </table>	事業の方向性	資源配分		現状維持	財源	現状維持	人員	現状維持
事業の方向性	資源配分									
現状維持	財源	現状維持								
	人員	現状維持								

改善

方向性

実施計画							
成果指標		令和7年度目標値		令和8年度目標値		令和9年度目標値	
		人吉球磨管内学卒者管内就職率	12%	14%		15%	
事業財源	費目	予算額		予算額		予算額	
	国庫補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	県補助金	0	千円	0	千円	0	千円
	起債	0	千円	0	千円	0	千円
	その他	0	千円	0	千円	0	千円
	一般財源	0	千円	0	千円	0	千円
事業費	0	千円	0	千円	0	千円	

総合戦略	働きやすい魅力的な就業環境と多様な働き方の実現	魅力的な生活圏の形成
市長マニフェスト	該当なし	